

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	頸部脊髄症における手術治療の有効性に関する研究		
1. 研究の目的と方法	頸部脊髄症では、加齢や様々な病気により首の骨（頸椎といいます）の中を通る脊髄という神経が圧迫され、このために歩きづらさや手の使いづらさ、しびれなどの症状が出てきます。この研究では、頸部脊髄症に対する手術治療でしびれや手足の動き、首の痛み、検査所見（エックス線写真やMRIなど）がどのように変化していくかを調査します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	頸部脊髄症（頸椎症性脊髄症や頸椎椎間板ヘルニア、頸椎後縦靭帯骨化症など）の患者さんで、2007年12月～2025年3月31日までの期間に東京慈恵会医科大学葛飾医療センターで頸椎の手術を受けられた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（エックス線写真、MRI、器械測定結果など）、アンケート結果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 整形外科
		氏名	井上 雄
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 整形外科 研究責任者：講師 井上 雄（いのうえ たけし） 電話番号：03-3603-2111（内線 5968） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。